

オリエンテーション委員会事業計画

| | | |
|------|----|----|
| 委員長 | 長井 | 順一 |
| 副委員長 | 片桐 | 響 |
| 副委員長 | 小池 | 雄美 |
| 副委員長 | 得能 | 貞雄 |
| 運営幹事 | 矢澤 | 洋二 |
| 会計幹事 | 西山 | 秀雄 |

【基本方針】

上越 J C は明るい豊かな社会の実現を理想とし、率先して地域課題に取り組んでまいりました。高田市と直江津市の合併、北陸新幹線開通など、上越の歴史的出来事を J C 運動がリードしてきたことは誇るべき事実です。しかし社会問題は尽きることが無く、我々を取り巻く環境変化の速度は増す一方です。我々は今まで以上のスピード感で地域の課題を解決していくため、入会一年目からも臆することなく積極的に運動を展開してまいります。

当委員会は、一年間の委員会活動と事業の実施を通じて次世代の上越 J C を担うパワーみなぎる J A Y C E E を育成します。まずは新入会員が J C の行う事業とはどういうものなのか経験するために、これまで先輩方が行ってきたクリーンナップを継承し、初めて自らの手で事業を実施することで、J C 運動と地域とのつながりを体感します。そして J C が重視する事業の背景や目的、事業構築について学ぶために、定例委員会で勉強会を設け、講師としてお招きした先輩方から過去の事業事例とともに当時の熱意や思いをお聞きすることで、J A Y C E E としての自覚を持ち、教わったことや学んだことを最終事業の糧とします。さらにゼロから事業を計画し実行するという J C 運動の基本を経験するために、10月のフォーラムではメンバーが中心となり、失敗を恐れることなく L O M の外、市民へ向けた事業を行うことで、新入会員は様々な経験とスキルを身に着け、大きな成長を遂げることができます。年齢や職業が違う立場のものが、同じ年に入会しメンバーとなり、ともに協力し合って一つの事業を成し遂げた時、J C でしか味わえない醍醐味を得ます。

人は、どのように世界を見て、どのように生きているのでしょうか。理想を掲げ、自らの意志を持って行動すれば、見える景色が変わってきます。上越 J C が地域に根ざした郷土のリーダーを一人でも多く輩出し、明るい豊かな社会を築き上げていくことを確信します。

【委員会職務分掌】

1. 会員拡大運動の推進
2. クリーンナップの実施と報告
3. フォーラム事業の実施と報告
4. 公開討論会の運営と協力
5. OB交流会の開催